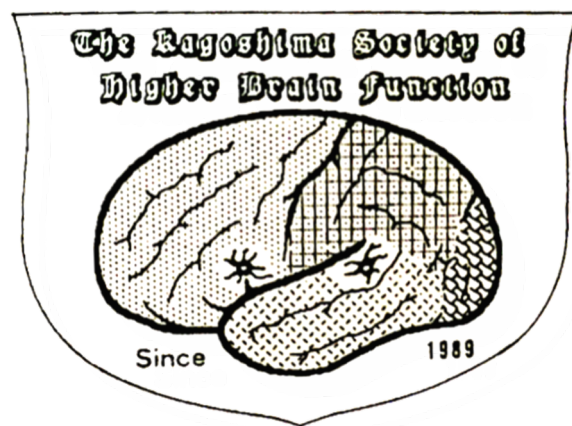


第39回鹿児島高次脳機能研究会

プログラム



■日時 2024年4月26日(金)18:30～

■参加費 1,000円(学生無料)

■会場 鹿児島大学 医学部 かくりょう 鶴陵会館ホール
(当日駐車券発行)

■主催 鹿児島高次脳機能研究会

■後援 鹿児島県理学療法士協会 鹿児島県作業療法士協会
鹿児島県言語聴覚士会 鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会

■教育講座 鹿児島県医師会
—日本医師会, 鹿児島県医師会生涯教育認定講座—

一般演題 (18:30～19:30 発表7分・質疑3分)

座長 鹿児島大学病院 臨床研究管理センター特任助教(脳神経外科) 泊 祐美 先生

①自動車運転再開を希望する遂行機能障害者との関りを通して

○井上 勇人
医療法人健康会 霧島記念病院リハビリテーション部

②もやもや病に伴う左頭頂葉白質の脳梗塞により計算障害を生じた珠算経験者の
リハビリテーション経験

○有馬 春香,¹⁾坂元 顕久,²⁾大濱 倫太郎,²⁾下堂 蘭 恵,²⁾
1) 鹿児島大学病院リハビリテーション部
2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学

③ロボット療法(RTD)が上肢片麻痺と注意障害に改善をもたらした生活期脳卒中患者一症例

○小川 耕平,^{1), 3)}窪田 正大,³⁾藤本 皓也,¹⁾鮫島 亮子,¹⁾飯山 春樹,¹⁾岩城 優,¹⁾
原村 恵奈,¹⁾夏越 祥次,²⁾
1) 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター
2) 加治木温泉病院 消化器外科
3) 鹿児島大学大学院 保健学研究科

④左頭頂葉皮質下出血による高次脳機能障害に対してリハビリテーションを行い、
日常生活動作障害が改善した一例

○立山 友恵,¹⁾松元 悠輔,¹⁾柗野 翔吾,¹⁾衛藤 誠二,²⁾河村 健太郎,²⁾下堂 蘭 恵,²⁾
1) 医療法人財団浩誠会 霧島杉安病院リハビリテーション科
2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学

⑤症候性海綿状血管奇形における高次脳機能障害の検討

○上山 洋志,¹⁾竹下 聖将,¹⁾栗ヶ窪 亮,¹⁾福地 泉紀,¹⁾佛山 詩織,¹⁾矢野 竜聖,¹⁾
向井 義博,¹⁾石原 禎人,¹⁾濱田 博文,²⁾
1) 社会医療法人緑泉会 米盛病院リハビリテーション課
2) 社会医療法人緑泉会 米盛病院リハビリテーション科

⑥書字過多を伴う超皮質性失語

○有川 瑛人¹⁾, 徳田 祐介¹⁾, 原口 友子¹⁾, 窪田 正大²⁾
1) 医療法人玉昌会加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター
2) 鹿児島大学大学院保健学研究科

特別講演 (19:30～20:30)

座長 豊島病院 理学療法士 平名 章二 先生

「-病態に応じたニューロリハビリテーションの実際-」

演者 畿央大学 理学療法学科/健康科学研究科

教授 森岡 周 先生

閉会の辞

鹿児島大学 脳神経外科 教授 花谷 亮典 先生